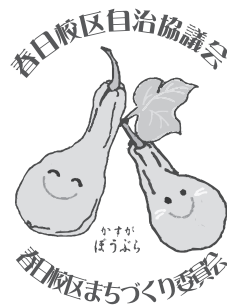


まちけん



〈発行〉春日校区自治協議会
 〈編集〉春日校区まちづくり委員会
 TEL 096-351-0111(コミセン)
 〈令和4年7月1日現在〉

◇春日校区
 世帯数 3874戸(前月+1)
 住民数 7216人(前月+1)

◇春日小学校 児童数 285人
 ◇花陵中学校 生徒数 397人

自治協議会

コミュニティの大切さ

春日校区では昨年同期と比較すると、戸数、住民数ともに増、さらには新生児も大幅な増となっております。熊本駅界隈ではこれまで以上の人や車の流れがあり、既に新幹線口のロータリーは一般車、タクシー、観光バスなどが混雑し問題が山積しており、行政側から検討、見直の提案がなされています。自治協議会としても春日校区のコミュニティ形成を皆さんと共に考えていきたいと思えます。「人は自分の力で生きていかねばならない。」これは決して人に頼るな、との教えではありません。お互いが支え合い助け合っの生活です。いざという時は躊躇わずに助けを求める勇気をお互いに持ちましよう。

社会福祉協議会

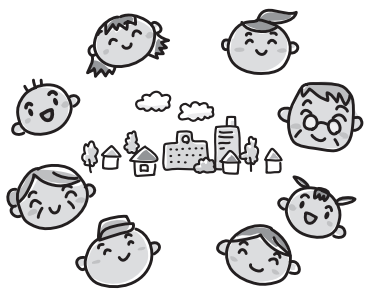
昨年度から春日校区自治協議会のメンバーを中心に、西区社会協会のメンバーの方々の協力を得て、2回の座談会と3回の策定会議を実施し、「令和4年春日校区社会福祉協議会行動計画書」が出来上がりました。

熊本市及び熊本市社会福祉協議会において策定した「第4次熊本市地域福祉計画・地域福祉活動計画」(令和2〜6年度)、「校区社協行動計画」の策定が位置づけられました。

基本理念「みんなで支え合う春日のくらし」を基に、

第1分野「高齢者・障がい児・者」の基本目標を「生きがいを感じ、元気に暮らせるまちづくり」

第2分野「子ども・子育て」の基本目標を「みんなで育てよう春日の宝」



第3分野「災害・防災」の基本目標を「助け合い、支え合うまち春日」

第4分野「暮らし・人とのつながり」の基本目標を「みんなで築こうつながりの和」

とし、「福祉課題」「福祉課題の実情」「具体的な取り組み」等を話し合いました。そして、最後に「校区社協としての取り組み」を決めました。例としては

- ・ふれあいいきいきサロンの継続
- ・福祉ボランティアの育成
- ・隣保組制度の役割を認識する活動の検討
- ・命のバトン事業の継続
- ・障がいへの理解を深める啓発の実施
- ・子どもの交通安全に対する働きかけ
- ・春日地域コミュニティセンターホームページ及び小学校ホームページの活用
- ・「春日校区我が家の防災」の活用

・「広報まちけん」の活用等です。

全部は載せられませんでした。ぜひ回覧の「行動計画書」を活用してください。そして、誰もが暮らしやすい春日のまちづくりに努力してまいりたいと思いますので、ご協力をお願いいたします。

春日ぼうぶらまつり実行委員会

3年越しに開催されるまつりです。あなたと会える春日の大同窓会。今回は感染症対策のため時間短縮のプログラムです。マスク着用、手指消毒のルールを守り、楽しいひと時を楽しんで下さい。皆様のご来場を心からお待ちしています。

実行委員長 山内壽隆

第19回 春日ぼうぶらまつり

笑顔あふれる春日っ子

ぼうぶら大抽選会

ぼうぶら賞：1本
 30,000円JCBギフト券
 その他豪華景品有り

8月6日(土)

18:00開始

雨天決行

春日小運動場

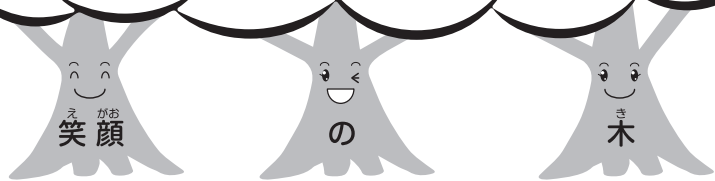
会場内での飲酒は禁止です

今回は抽選券の販売はありません。
 プログラム裏面の抽選券を切り取ってご持参下さい。
 抽選券のない方は抽選会に参加出来ません。



阿蘇猿まわし劇場

一番人気のイケメン猿くり松(8歳)と芸歴40年の源太コンビ



人 体 育 協 会

スポーツを楽しむ

西区区民スポーツフェスタ大会が、6月12日(日) 城山運動公園施設で開催されました。春日校区からグラウンドゴルフ大会と親子スポーツ大会(フライングディスク競技・紅白玉入れ競技)に参加しました。当日は青空が広がり暑い天候のもと、およそ200名を超える選手が校区代表として競い合いました。西区は全16校区

で組織され、年2回のスポーツフェスタ大会が企画・運営されています。春日校区も「町内対抗グラウンドゴルフ大会」や「新スポーツ大会」を今後計画、実施する予定です。



春日グランドゴルフクラブの皆さん



春日小バドミントンクラブの皆さん

青少年健全育成協議会

「危険箇所」をコミセンホームページにアップしました!

新1年生の皆さん、入学して3か月経ちましたが、学校には慣れましたか? プール開きもあり、楽しい毎日かと思えます。また、7月下旬からは夏休みが始まります。コロナの感染には十分注意しながら、楽しい毎日を過ごしてください。

さて、子ども達をめぐめる環境は依然として厳しい状況にあります。全国の自治体に小学生誘拐メールが送られてきたり、西区や南区でも声掛け事案や盗撮事案が起きています。青少年協では、例年通り「危険箇所調査」を関係団体と共に行ないました。今後、関係機関への改善要望を行っていく予定です。また、春日コミセンホームページにも情報をアップしていきますので、確認していただければと思います。



4月、新生児に「くまもんファイル」セットを贈りました。藤米田成二校長(右)と長野桂祐青少協会長(左)

民生委員・児童委員協議会

改選について

全国23万人の民生委員・児童委員・主任児童委員は3年に一度、一斉改選が行われます。春日校区でも、今年の11月30日で退任をされる方、12月1日付けで再任または新しく委嘱をお受けになる方が対象となります。

選出は各町内自治会長さんより民生児童委員候補者を8月には推薦していただきます。任期は3年で特別職地方公務員ですが、無報酬です。

春日の町は大きく変化してこの数年欠員の町内が多くあり、困っている方への支援が届いていない状況です。自治会長さんよりご依頼のお話がありましたらぜひ、お受けいただきようお願いいたします。毎月の定例会では、関係機



定例会での様子
関からのお話を研修も行っており、チームで誰かが安心して暮らせる地域づくりを目指して取り組んでいます。

お知らせ

6町内の新しい民生委員児童委員です。

倉岡ミチ子さん(4丁目)

4月より活動をされています。よろしくお願いたします。

春日子育てサロン

子育てサロン

春日コミュニケーションセンターにて「子育てサロン」を開催しています。季節のイベントや保健師さんによる育児相談等を行いながら、参加されたお母さん方の交流の場となっております。参加希望の方は、予約が必要です。主任児童委員までご連絡をお願いします。

ところで、皆さんは「主任児童委員」はどんな活動をしているのかご存知ですか? 民生委員児童委員の中で子どもや子育てに関する支援を専門に担当しているのが主任児童委員です。子育てサロンの開催、現在休止中の赤ちゃん訪問、小学生の登下校時の挨拶・見守り等の活動を行っています。気になる事、困っている事をご相談ください。この機会にぜひ覚えていただければと思います。

駅前子育てひろば

4月に森都心プラザ図書館内に「駅前子育てひろば」がオープンしました。常時保育士さんがいらしゃるのでお子さんと遊びながら相談もできます。休日にはご家族、父子のご利用もあるそうです。イベントに参加されるときは、予約が必要ですが、普段は予約なしでご利用できます。ぜひ一度訪れてみてはいかがでしょうか。



場所

くまもと森都心プラザ三階(図書館内)

対象 未就学児とその保護者

利用時間 月~金曜日 10時~15時

土日祝 10時~17時

休館日 毎月第3水曜日

連絡先 (355) 74009 (355) 74000

子育てサロンの今後の予定

- ☆8月は子育てサロンお休みです。
- ☆9月14日(水) 絵本の読み聞かせ
- ☆9月27日(水) 防災のお話

まちづくり委員会

今年の総会もコロナ禍により昨年同様書面決議にて行いました。また、今年は役員改選の年でした。永年に亘り会長を務めてこられました合志さんに代わり福田さんが新会長になられました。新役員は次の通りです。

- 会長 福田 智和
- 副会長 合志 英典
- 副会長 蒲池 一成
- 副会長 益田 加代子
- 会長 曲 梶 裕美
- 事務局長 高濱 左衛子
- 顧問 益田 陸一
- 監事 原賀 恵施
- 監事 渡辺 法利

私が縁あってこの春日に家を構えたのが、今から25年前。先人の方々が『校区の子どもたちを地域で共に育てていく』ことを念頭に一生懸命に地域活動を盛り立てようとされている姿に感動を覚えました。不器用な私にはやろうと！とそのような気概を持つことはとても無理な話でしたが、とにかく我が子と一緒に遊びたい、近所の子どもと一緒に楽しく過ごしたい、その気持ちだけでここまで来たような気がします。そのうちに九州新幹線開業や熊本地震といろんな出来事がありました。この春日校区の人々の温かい繋がりは地域のまちづくりと共に強く大

- 年間事業計画
- ・「まちけん」発行（年4回）
 - ・第19回春日ぼっくらまつり協力（8月6日）
 - ・三校区花灯り（10月22日）
 - ・三校区どんどや（1月）
 - ・第21回桜の植樹（2月）
 - ・第21回大風揚げ大会（3月）

きく広がっていききました。特に熊本地震の時の春日小学校での子どもたち自身での助け合いや保護者との炊き出しなどは今思い出しても胸が熱くなります。それまでの春日ぼっくら祭りや校区の運動会、大風揚げ大会などを通して培われた地域の絆が本当に何物にも代えがたいものだと思えた瞬間でした。今ではまるで地元住民のように思われがちですが、実は全くの『よそモン』。その私を快く受け入れて下さった春日地域の方々へのご恩返しと、これからの若い住人の方々への橋渡し、そして、春日っ子たちと遊びたい！この思いで春日校区のまちづくり活動をやっていきたいと思っております。どうぞ若い方からご年配の方まで、次世代を担う子どもたちと共に楽しんでいきましょう！

最後に余談ですが、私の出身は山口県です。（ちなみに家内は宮崎県人です）もし、同郷の方いらっしやいましたら是非お声かけください（笑）

会長 福田 智和

春日郷土史保存会

茅の輪くぐりの由来

茅の輪くぐりで使われる茅（かや）は、しめ縄としても用いられますが、古来から「身についてしまった厄を払うもの」「神聖なもの」として重要な役割を果たしてきました。また、茅の輪くぐりが行事として行われるようになった理由には諸説ありますが、蘇民将来（そみんしょうらい）という人物の神話が由来しているといわれています。その神話では、備後国（現広島県東部）で暮らしていた蘇民将来が、旅の途中に宿を求めて訪れたスサノオノミコトを、貧しいながらも喜んでもてなし、その恩返しとして「疫病を逃れるために、茅の輪を腰につけなさい」との教えを授かり、難を逃れたとされています。現在の茅の輪くぐりは、蘇民将来が腰につけていた茅の輪が長い歴史を経て大きくなり、人がぐぐり抜けるものになった、といわれているようです。

北岡神社 「名越の大祓・茅の輪くぐり」 (6月30日・7月1日)



消防団

分団長 原之蘭浩



5月22日に白川河川敷にて台風シーズンに備えて熊本市消防団によるレスキューポート取り扱い及び実技訓練が行なわれました。空気の入れ方から始まり、ロープの結びやパドルの持ち方などの指導がありました。ポートを水面に浮かべて対岸に向けての実践的な訓練ではバランスがうまくとれず苦戦しましたが、みんな力を合わせ声を出す事により徐々に慣れていき最後は良い形で終える事が出来ました。レスキューポートを含め様々な機材を国から支給されています。我々常に整備を心がけ有事の際に適切に使用できるように心がけています。

交通安全協会

自転車ヘルメットで命を守る

令和3年中に熊本県で発生した交通事故は、件数3188件、負傷者数3936、死者数39（全国2636、九州329）でした。件数と負傷者数はこの10年間で約1/3になり、死者数は半減して昭和23年以降の統計で最少でした。（春日校区が入る熊本南署管内は、発生件数469、死者数4）

＜状態別死者数＞

- 自転車乗車中(5)
- 二輪車乗車中(7)
- 自動車乗車中(10)
- 歩行者(16) その他(1)

＜年齢別死者数＞

- 中学生以下(1)
- 高校生(0) 20代(5)
- 30代(1) 40代(2)
- 50代(5) 60~64(3)
- 65~74(8) 75以上(14)

自転車に関与する人身事故は、

件数487 構成率15.3%でした。熊本市では令和4年10月1日から「安全条例」改正により、自転車利用者ヘルメット着用が「努力義務化」されます。ヘルメット着用の有無で、致死率に約3倍の開きがあると言われております。重大事故にならないよう、交通ルールを守ると共に、ヘルメットも着用しましょう。（道路交通法改正の中でもヘルメット着用努力義務化が検討されています）



春日小学校PTA

入学式

4月13日(水)、春日小体育館にて入学式が行われました。

少し緊張した様子の新一年生40名でしたが、校長先生や在校生代表として参加していた6年生に「分からないことは何でも聞いてください」と優しい言葉をかけてもらって、徐々に笑顔も見られました。

これからの小学校生活を安全で楽しく過ごせますよう、黄色い帽子の一年生を見かけましたら温かい声かけをよろしくお願いします。



体育発表会を開催

5月29日(日)、春日小体育発表会が開催されました。コロナ感染対策により2学年ずつ入れ替えて行われましたが、今年は同居家族2名まで見学が可能ということで子ども達もより一層気合いが入っているようでした。

「練習した成果を最後まで発揮し光輝く春日っ子」のスローガンのもと、低学年は「チエッコリダンス」「こいのぼりリレー」を元気に発表し、中学年は徒走の「New Year game」や「EXダンス」や「Permission to Dance」を見事に表現しました。そして高学年は迫力のある徒走「KASUGAに駆けろ」、春日小伝統の「春日ソーラン2022」で感動を与えてくれました。



令和4年度 春日小 PTA 役員紹介

- 会長 広瀬 史也
- 相談役 藤米田成二 (校長)
- 副会長 首藤 英紀 (教頭)
- 〃 重永 亜斗夢
- 〃 栗原 佐知子
- 〃 田川 善大
- 〃 森 博子
- 〃 東園 紀子
- 〃 溝口 由利子
- 〃 山戸 知子
- 総務 川本 道成 (教務主任)
- 〃 後藤 歩
- 〃 吉田 あさみ
- 〃 辻 愛
- 〃 前田 祐紀
- 〃 横田 沙貴
- 会計 古賀 由理子 (学校事務)
- 〃 萩原 久美子
- 〃 浅川 貴子
- 会計監査 田中 亜理沙
- 〃 吉川 由佳



花陵中 若鷹 だより

熊本市立花陵中学校 入学式

4月12日(火)、本校で入学式がありました。今年度の新1先生は、118人。初々しい姿で初登校日を迎えました。入学式前の各クラスで、緊張を解きほぐしたり、式での動きを確認したりして入場時刻を待ちました。体育館入場と同時に、保護者、職員、代表在校生からの温かい祝福の拍手を受け、参加者の全てにとって思い出に残る素晴らしい入学式となりました。



体育大会「常笑常勝」〜我らの青春ここにあり〜

5月15日(日)、全力で走り、競技に集中して頑張る花陵中健児にとつては、好天気に恵まれました。大会スローガンは「常笑常勝〜我らの青春ここにあり〜」。どの回も、一致団結して、皆で声かけあつて頑張つていました。コロナ禍の為、半日開催となりましたが、一生懸命頑張る姿に何度も心を打たれました。



体育大会の練習期間は、生徒も先生方も工夫を凝らして練習に励みました。一生懸命の練習風景は、本当に見ていて気持ちいいものでした。1年生は初めての体育大会でしたが、先輩の姿を見て、花陵中學生としての自覚をしっかりと感じ取ることができたと思います。本年度は久しぶりに、保護者の方々の観覧スペースを設けての体育大会となりましたが、観戦者は「密」を避けながら、心温まるたくさんの方の拍手もしていただき、大会を盛り上げていただきました。ありがとうございました。

